



# ほむる

◆建設的な生き方へのお手伝い (Just do it!) ◆

～あなたの悩み事は当社までご相談下さい～

【今月の一冊】 経済は感情で動く

マッテオ・モッテルリーニ 著 紀伊國屋書店

ホームページ URL <http://primecorporation.jp/>

発行日 2021年8月1日 Vol. 226

発行元 有限会社プライム・コーポレーション

代表取締役 渡邊敏徳

〒401-0015 山梨県大月市大月町花咲147番地

TEL 0554-22-2810 FAX 0554-22-2859

## 幻想

昨年から世界中を震撼させているコロナウイルスですが、私たちの生活もいろいろと様変わりしました。ウェブ会議やリモート授業、非接触型の決済システムなどコロナウイルスに対応したものが考え出され導入が加速していきました。

飲食店も店舗営業からテイクアウト対応に迫られ、企業も郊外などに店舗を移動するなどの対策もとられました。

「コロナになって東京などの大都市が衰退し、地方への移住が加速している!」「密集する都市部よりも、過疎化の進む地方の方が感染率は低い」「リモートワークになればどこでも働けるから地方に人が移動する」というメディアの報道を目にします。これは本当の話なのでしょうか?

少し前ですが、東日本大震災の時にも、都会よりも地方の方が安全だといったことがよく言われ、危険な東日本から西日本に移動しているといった報道がされました。

実際に東京都内への人口移動は2020年後半にわたり低下したものの、東京都の人口が急減している状況はありませんでした。東京から出ていった人は、実は地方ではなく、東京圏内の埼玉、千葉、神奈川の郊外に移動しました。東京23区は大阪市に次ぐ1.3万人の人口転入超過、東京都全域では約3.1万人の転入超過となっていたそうです。東京圏では約10万人の転入超過ですから、コロナという未曾有の状況があったにもかかわらず東京圏の吸引力が逆転することはありませんでした。

令和3年1月1日付けの東京都の人口は13,960,236人で、この1年で8,600人増加しています。また、平成9年以降、25年連続で人口増を維持しています。一方、令和2年の日本総人口は約50万人減少しています。東京は結果的に人口増を維持しているので、地方の人口減少が中心で「東京一極集中」は現在も続いています。結局、コロナ禍によっても東京一極集中は変わらず、地方への人の移動もなく

「東京一極集中が終わった」という話はフェイクニュースでした。「これからは地方の時代」といったことはとても大切なことですが、間違った『幻想』を前提に行政政策や民間企業が事業を推進していくのは注意しないととても危険になりますね。



## スポーツマンシップ

東京2020オリンピック聖火リレーは、2021年3月25日(木)に福島県のナショナルトレーニングセンターJヴィレッジでグランドスタートしました。東日本大震災から10年目となる節目の年に行われる聖火リレーとして、復興の歩みを進める被災地をはじめとする全国各地を隅々まで巡り、1年延期となっていた東京2020オリンピックが7月23日に開催しました。

東京のコロナ感染拡大が心配されている中でのスタートとなりましたが、やはり心配する事態となっています。8月8日の閉会式まで何とか乗り切って欲しいものです。

オリンピックなどの大きな大会は、頑張っって成果を出した選手ばかりが注目されます。しかし、メダルを獲得しなくても万雷の拍手で共感を呼んだシーンを目にしました。夏季五輪6度目の出場となった男子板飛び込みの寺内健選手(40)が最後の演技を終えた後には、会場にいた各国の選手や関係者らが「スタンディングオベーション」でレジェンドの雄姿と功績をたたえました。成績は12位に終わったにもかかわらず「これぞスポーツマンシップ」という光景はとても清々しい気持ちになりました。最近では“スポーツマンシップ”という言葉あまり聞きませんが、こんな純粋な気持ちになれる機会に感謝です。



### 【座右の銘にしたい名言】



イノベーションは、誰がリーダーで誰がフォロワーかをはっきりさせる。

(スティーブ・ジョブズ/米国の実業家、アップル社の共同創業者)

◇8月の夏季休暇 8月12日～8月16日までお休みとさせていただきます。